

# 学校だより

安全で充実した生活を

校 長 関川紀美子

76日間の2学期が間もなく終了します。

今学期は持久走記録会、親善陸上大会、全校遠足、展覧会、音楽交歓会、児童会祭り等、実にたくさんの行事がありました。各行事をとおして子どもたちは確実に力をつけています。保護者や地域のみなさまの多大なるご協力がなければなし得なかったものばかりです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて冬休みに入ります。家族の一員として、お手伝いをたくさんさせていただきたいと思います。お手伝いは、「生きる力」を育みます。

私事で恐縮ですが、小学生時代、年の瀬には家族総出で家の外回りの掃除をした記憶があります。例えば、窓ガラス拭き。内側はさほど汚れていませんが、外側の汚れのひどいこと。新しい雑巾がすぐに真っ黒になったことをよく覚えています。その当時、出来れば避けて通りたいお手伝いの一つでした。ところが、作業をしているうちにだんだんときれいになっていき、いつの間にかすっきりした気分になれたことや日頃の両親の苦勞がよく分かるようになりました。

話を戻します。例えば新しい年を迎えるための準備であれば、お掃除や買い物、料理のお手伝い等があります。雪が降れば、雪かきもあります。他に普段自分の使っている自転車の手入れ、玄関掃除、お風呂掃除等でもよいでしょう。低学年であれば、お手伝いを一緒にするのもいいですし、やり方を教えて見守るなど、工夫をしてみてください。たとえ稚拙であっても、最後は「ありがとう、助かったよ。」等のねぎらいの言葉をかけ認めることが重要です。体験する（身体を動かす）ことで感性も高まります。小学生の今だからこそ感じること、心に響くことがたくさんあります。

最後に、子どもの生活場面には、冬特有の危険がいっぱいです。車のスリップによる交通事故、屋根からの落雪による事故、お年玉等、金銭にからむ非行やトラブル、暖房機器からの火災、情報発信によるトラブル等、思いつくだけでも多岐に渡ります。お子さんが出かけるとき、お子さんを残して出かけるとき、一声かけて事故の未然防止に心掛けてください。3学期始業式には全員が元気に笑顔で登校できますようお願いいたします。よい年をお迎えください。